

□要請番号 (JL61824A09)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
マダガスカル	H105 看護師	20~45 歳のみ	個別	交替 3代目	2年	・2024/3・2025/1・ 2025/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

保健省

2) 配属機関名 (日本語)

アンバトランピ郡保健局

3) 任地 (ガキナンカラチャ県アンバトランピ郡アンバトランピ市) JICA事務所の所在地 (アンタナナリボ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約2.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、アンバトランピ郡内に25ヶ所ある基礎保健センター(CSB)を管轄しており、各センターとの業務調整・監督や、各地に配置されている保健栄養普及員への研修等を実施している。配属先の敷地内に基礎保健センターがあり、一般診療、妊婦検診、予防接種、家族計画等の各種啓発活動や研修などを行っている。同保健局管轄内のアンバトランピ市は人口約3万人で9地区あり、各地区2名ずつ保健ボランティア(地域住民から選出された無償ボランティア)が、地域住民に対して保健サービスを提供している。同配属先は2020年まで看護師隊員が派遣されていた。同任地では現在、小学校教育とコミュニティ開発隊員が活動中である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

当国の保健医療の現状は、新生児の死亡率が24/1000人、乳幼児の死亡率は66/1000人(UNICEF2021)と深刻な状況であり、主要な保健指標の改善は喫緊の課題となっている。配属先管轄の基礎保健センターでは、主に一般診療の他に、母子保健、新生児の予防接種等を行い、地区レベルに配置された保健ボランティアと協働して、母子保健の改善に取り組んでいるが、十分な成果は現れていない。このような状況の改善には、地道な現場での啓発活動が必要であり、特に母子に関するサポートを必要としている。また基礎保健センターにてSS活動を強化し、医療サービスの質の向上も求められている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

地域の基礎保健センターを巡回し、各基礎保健センターの関係者、地区の保健ボランティアと協力しながら、以下の活動を行う。

- 1.住民の健康・病気、母子保健に関する調査を行い、問題分析、ニーズを把握する。
- 2.問題分析を踏まえ、各種啓発活動を行う(ワクチン接種推奨、栄養改善、疾病対策、手洗い等の衛生指導、家族計画等)。
- 3.基礎保健センターを訪問する患者や妊婦・母子への各種啓発活動を行う。
- 4.基礎保健センターの利用推進にかかる住民への啓発活動を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

配属先備品。JICAが作成した栄養改善や保健衛生に関する啓発用教材。

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:配属先長(医師、女性)、医師2名(男性)、助産師2名、看護師1名、その他職員15名

活動対象者:地域住民、妊婦・母子、保健ボランティア(9つの地区に各2名ずつ配置)

5) 活動使用言語

マダガスカル語

6) 生活使用言語

マダガスカル語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等] : (看護師)

[学歴] : () 備考 :

[性別] : (女性) 備考 : 妊婦への啓発が含まれるため

[経験] : (実務経験) 3年以上 備考 : 幅広い活動が求められるため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候] : (温暖冬季少雨気候) 気温 : (1~30°C位) [電気] : (不安定)

[通信] : (インターネット可) 電話可 [水源] : (不安定)

【特記事項】

- ・派遣前語学訓練では公文書等で使用されるフランス語、現地語学訓練ではマダガスカル語を学習する(共に公用語)。
- ・活動において、身体への侵襲行為は一切行わない。
- ・同アンバトランピ市内に、生活改善に関する活動に取り組むコミュニティ開発隊員を1名募集中である。

【類似職種】

- ・保健師
- ・助産師

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。